

ニーズの高い30メートル級ブーム搭載のGVW22トン車！
トップメーカーならではの高いコストパフォーマンスを実現！
新型コンクリートポンプ車「ピストンクリート® PY120-30」を発売

極東開発工業株式会社(本社:兵庫県西宮市甲子園口6丁目1番45号 社長:筆谷 高明 特装車事業、環境事業、パーキング事業)はこのたび、GVW22トン車に、30メートル級のブームを搭載したコンクリートポンプ車「ピストンクリートPY120-30」を開発し、平成25年1月21日より発売いたします。

新機種は、GVW22トン車に30メートル級ブームと最大吐出量120 m³/hのポンプユニットを搭載し、取り回し性能の良さと市場ニーズの高いブーム長のバランスを両立。また、耐摩耗性能と耐圧力を兼ね備えたブーム配管や当社独自の制振装置を標準装備するなど、コンクリートポンプ車トップシェアを誇る当社ならではの、使いやすさ、耐久性を追求した、コストパフォーマンスの高いモデルとなっています。

極東開発グループでは、新機種の投入により製品ラインナップを拡充し、特装車事業の強化を図ってまいります。



「ピストンクリート PY120-30」
(オプション装着車)

「ピストンクリータ®PY120-30」の特徴

1. 高いコストパフォーマンスを実現

GVW22トン車に30メートル級ブームと最大吐出量120 m³/hのポンプユニットを搭載。取り回し性能の良さと市場ニーズの高いブーム長のバランスを両立させ、高いコストパフォーマンスを実現しました。

2. 旋回台内部のブーム配管に耐摩耗性能と耐圧力を兼ね備えたエッサーツインパイプ®を標準装備

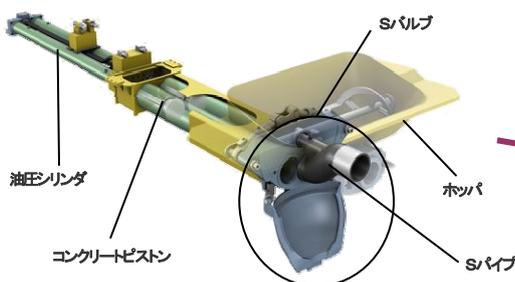
旋回台内部のブーム配管には、内層・外層の二重構造による耐摩耗性と耐圧力を兼ね備えたエッサーツインパイプを標準装備。表面のみ硬度を上げた高周波焼入処理パイプとは異なり、内層全肉厚にわたり高い耐摩耗性を有し、長寿命を実現しています。



エッサーツインパイプ

3. クラス最長のロングストロークシリンダで騒音、振動が低減

メイン油圧シリンダは、クラス最長のロングストローク1,900 mmで、Sパイプの切替回数が減少します。これらにより、作業時の振動や騒音を抑制します。また、ショックの回数が少なくなりオペレータへの負担が軽減するとともに、周辺部品やコンクリートピストン等の部品の消耗を抑えることができます。



クラス最長のロングストロークシリンダを装備したポンプユニット

4. 当社が開発した世界初で独自の制振装置で優しい打設作業

ブームに掛かる荷重をサスペンション機能により軽減し、揺れを抑える当社が開発した世界初で独自の制振装置 (KAVSⅢ) を搭載しています。これにより耐久性の向上とオペレータの負担が低減し、作業環境が向上します。

制振装置
(KAVSⅢ)

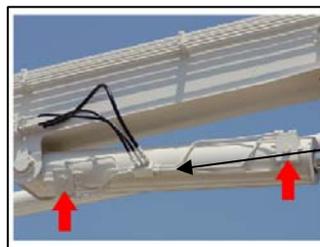


5. 安全対策にも十分な配慮 (JIS A8612 安全規格に準拠)

作業時に万が一ブームシリンダの油圧配管を損傷してもシリンダを保持し、ブームの降下を防ぐカウンタバランスバルブを搭載。コンクリートポンプ車のトップメーカーとして安全対策にも十分配慮しています。



カウンタバランスバルブ



油圧配管

油圧配管が損傷してもシリンダの油が漏れないようにブームの両端にバルブを直接取り付けしています。

6. 販売価格

7千3百万円(希望小売価格、シャシ価格・消費税込み)

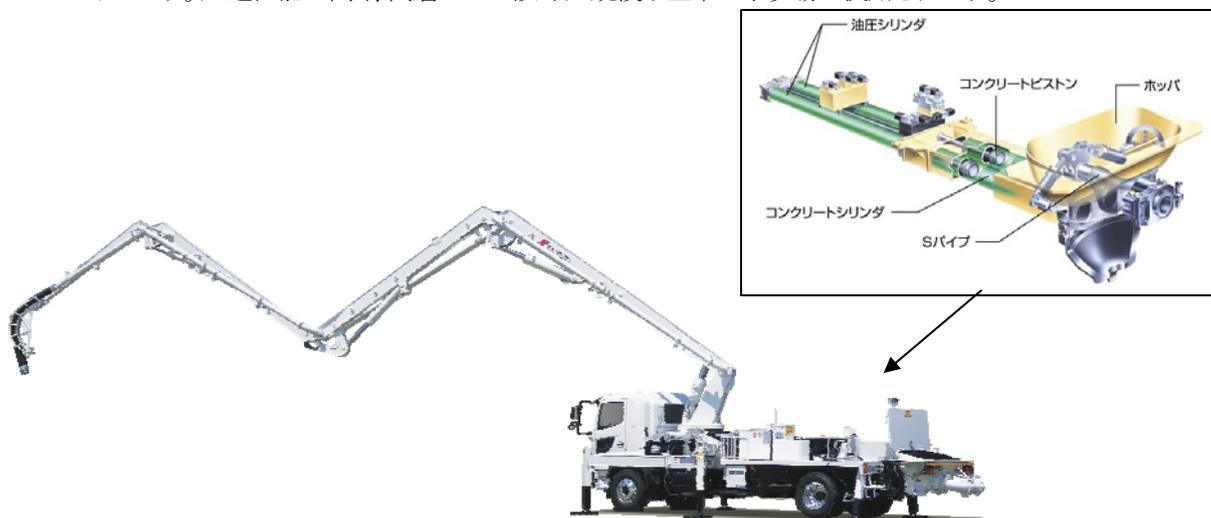
7. 販売目標台数

20台 (2013年度)

(ご参考) 【コンクリートポンプ車の種類】

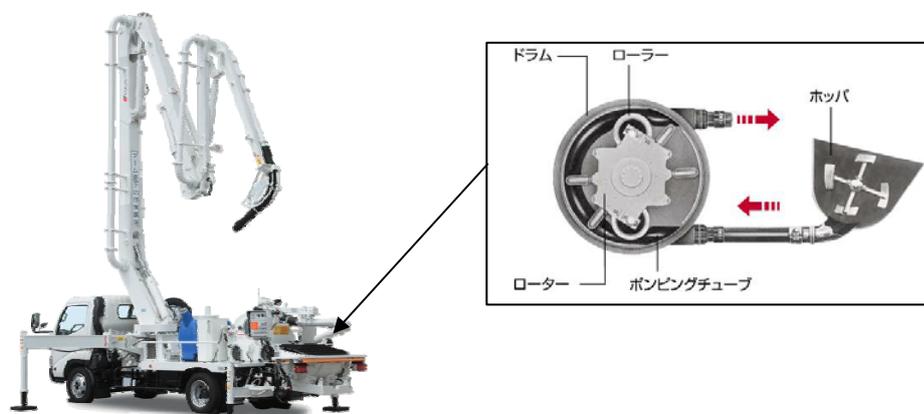
①ピストンクリート®(押し出し式コンクリートポンプ)

ホッパ内の生コンクリートをシリンダ内に吸い込み、水鉄砲のように押し出して圧送するタイプです。圧送性能が高く、高層ビル建設や大規模な土木工事現場で使用されます。



②スクイズクリート®(絞り出し式コンクリートポンプ)

円周ドラムの内周にセットしたポンピングチューブを、練り歯磨き粉チューブのようにローラーで絞り出して生コンクリートを圧送するタイプです。圧送性能はピストンクリートに比べると低いです。経済性に優れており、小規模な現場で使用されます。



<広報お問合せ先>

極東開発工業株式会社 経営企画部

〒663-8545 兵庫県西宮市甲子園口 6-1-45

電話 (0798) 66-1500 F A X (0798) 66-8146

ホームページアドレス <http://www.kyokuto.com/>

※製品のご商談に関するお問い合わせにつきましては、お近くの営業所までご連絡いただきますようお願い申し上げます。